

β-ポルフィランナーゼ

Cat. No. EXWM-3861

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

ポルフィランの骨格は主に（約70%）(1→3)結合のβ-D-ガラクトピラノースで構成され、その後(1→4)結合のα-L-ガラクトピラノース-6-スルフェートが続きます【残りの30%は主に(1→3)結合のβ-D-ガラクトピラノースの繰り返し単位と(1→4)結合の3,6-アンヒドロ-α-L-ガラクトピラノースの繰り返し単位です】。この酵素はβ-D-ガラクトピラノースとα-L-ガラクトピラノース-6-スルフェートの間の(1→4)結合を切断し、主に二糖類のα-L-ガラクトピラノース-6-スルフェート-(1→3)-β-D-ガラクトースを形成しますが、偶数の残基からなるより長いオリゴ糖も□察されます。酵素はポルフィラン骨格の非スルホ化アガロース部分には不活性であるため、いくつかのアガロース断片も生成物に含まれます。D-ガラクトースのメチル化は、その位置-1での結合を防ぎます。

別名

ポルフィランナーゼ; PorA; PorB; エンド-β-ポルフィランナーゼ

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 3.2.1.178

反応

ポルフィランにおけるβ-D-ガラクトピラノース-(1→4)-α-L-ガラクトピラノース-6-硫酸エステル結合の加水分解

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。